

議会報告会報告書

開催日時	平成30年8月26日（日）午後3時0分 終了：午後4時30分	
開催場所	美川文化会館 1階 ホール	
対象団体	美川支所区長会連絡会	
参加人数	58人	
班構成	C班	池元 勝 南 清人 石地宜一 小川義昭 安田竹司 寺越和洋 清水芳文
役割分担	司会：小川義昭、挨拶：寺越和洋 報告：議会改革／清水芳文、総務企画／安田竹司、文教福祉／池元 勝 産業建設／南 清人、特別委員会／石地宜一	
<p>（質問1）</p> <p>美川漁港の浚渫に毎年2,000万円かかっているが、根本的な解決のためコンサル等に調査をしてもらってはどうか。</p> <p>めぐみ白山の商品の値段が高いという話をよく聞く。このことをもう少し説明しないといけないのかと思う。</p> <p>車両所活用による振興特別委員会のなかで西松任駅や加賀笠間駅の話が出たが、美川駅にエレベーターをつけるという話が出てこなかった。</p> <p>新たに特別委員会を設置したなかで土地利用の話が出ていた。能美市のほうから湊地区に県が事業をやっている産業道路の工事が始まっているが、湊地区に前からあった道路計画が削除された。なんとかこれを実行してほしい。</p> <p>（答 弁）</p> <p>浚渫に関して、コンサルなどの専門的な意見も聞けるかどうか協議して対応したい。</p> <p>（答 弁）</p> <p>美川の浚渫に関しては、自民党県連が美川支部から県に対して重点要望ということで上げている。議会としても要望に努めたい。</p> <p>（答 弁）</p> <p>めぐみ白山については委員会にもいろいろな声が入っている。委員会で検討して市民の皆様が喜んで使えるような施設にしていきたいと思う。今後、御意見があればいただきたい。</p> <p>（答 弁）</p> <p>美川駅は入口にエレベーターがあるが、プラットホームのエレベーターではない。一般的なプラットホームに行ってまた階段を上り下りしないといけない。JR西日本にいろいろ働きかけて、エレベーターをつけるように一生懸命努力しているところだ。</p> <p>道の駅だが、松任からいろいろ農産物が流れているので、まいどさんと道の駅の農産物が重複している。同じ商品なので、比較した場合道の駅のほうが若干高い。ねぎの曲がったような、商品価値は落ちるが味は新鮮なものを上手く利用していくことを検討している。</p> <p>（答 弁）</p> <p>何年か前からエレベーターの話は議会に上げている。IRに変わる節目の時期に来ているので、今後重点要望として進めていきたい。</p>		

(答 弁)

32年度から10年間の新しい都市計画マスタープランが作成される。土地利用については美川、松任、鶴来、白山ろくに分けて特別委員会のなかでそれぞれの地区の要望をしっかりと聞いていく。

(質問2)

鹿島のインター線に信号が二つつながっている。鹿島平の子供たちが蝶屋小学校まで行く通学路になっているので二つあるが、浅野太鼓さんのほうへ曲がろうとするとすぐ信号に引っ掛かって交通渋滞が起きていている。小川までの4車線を引き続き伸ばす要望を市が県にしているとのことで、同時に下手からインター線までの路線整備をしていただけると交通問題が解消されるのではないかと思う。子供の安全対策にも絡むので、ぜひ美川地区の要望として取り上げていただきたい。

(答 弁)

加賀海浜産業道路は小川から大慶寺川までが4車線化で決まっている。鹿島から蝶屋小学校に行く間の信号機の件もあわせて、きちんとした形に持っていけるように議会としても精一杯努力したい。

(質問3)

路線決定についての説明は県のほうから単独に鹿島町にあったが、当初の予定と話が違うという経緯があった。その件は決定事項ということだが、これを機会に白山市でインターから新しいバイパスまでの2車線の4車線化を推進してもらいたい。町内を抜ける道路の交通量の分散ということを考えても、4車線化によって町内を迂回するなどの問題も少なくなり子供たちのためにもなる。道路の4車線化とともに通学路の信号機も検討に入れていただければと思う。

(答 弁)

委員会としても協議していきたい。

(質問4)

新しい道路に関して、その周辺整備をお願いしたい。鹿島町、鹿島平の高校生は阿弥陀島もしくは北島を通って自転車で加賀笠間駅のほうへ行っている。小松に向かう子供たちは美川駅へ、金沢に向かう鹿島、鹿島平の子供たちは加賀笠間駅に向かう。そうすると新しくできた道路を横断して加賀笠間駅へということになる。鹿島町から北島へ行く道路も大変狭い。あそこは夜間帰ってくる子供たちもということで鹿島町も鹿島平も夜間の防犯灯もつけてもらった。これは鹿島町なり鹿島平が負担しての防犯灯だ。その間に道路がつくということになるので、子供たちの安全性を十分確保できる対策を考えてほしい。

(答 弁)

鹿島平と阿弥陀島の農道を利用して鹿島平の高校生が加賀笠間駅から金沢方面へ行っている。その農道は冬の午後4時半ごろになると真っ暗になる。本来は街灯をつなぐ予定だったが、地権者の反対がありようやく少しだけついたという過程がある。今後、加賀海浜産業道路がつくので、その時はきちんとした形で取り組んでいきたい。

(答 弁)

行政に対して働きかけて、前に進めていきたい。

(質問5)

湊地区は白山市の中でも手取川から左岸にあるが、災害があった場合に福祉関係の避難所がない。湊デイサービスセンターが福祉避難所にならないかと考えているが検討していただきたい。

(答 弁)

避難所になっていないことについて、問題を検討してまたお返ししていきたい。

(質問6)

現在湊の自衛隊官舎を解体している。あそこは国のものだが、市としては買い上げる気はないそうだ。水産試験場、サッカー場、野球場、グランドゴルフをできるような公園があるが、更地になったらその間がただの草むらになるのか。国へ要望を出して更地の管理をお願いしたい。

(答 弁)

地域の人がこのような使い方をしてほしいという要望をつくってもらえればと思う。誰がどこでこういった話を大きくもっていくかということになるかと思う。

(答 弁)

土地利用ということで国有地、県有地、市有地であろうと、住んでいる者にとって重要な問題であると思う。そのことについて土地利用と交通体系に関する特別委員会で検討していきたい。

(質問7)

日本海側で地震が起きて津波が発生した場合、ルートインホテルに避難をさせてもらえないか鹿島町としてお願いに行ったが、残念ながら災害時に鹿島町の住人なのか一般のお客さんなのかわからないので、一時的な避難もなかなかうんと言えないという回答だった。白山市がホテルと協定を結んで、地域住民を一時的に避難させていただくということができるか。

(答 弁)

ハザードマップだとか、危険性のあるところに要請はさせてもらっているが、最終的には自助・共助が非常に大事だ。皆さんのその自助・共助の取り組みが実のあるものになるように細かなところからこれからも取り組んでいかなければいけないと感じている。今後の取り組みに反映させていきたい。

(質問8)

鹿島町の区長をしているが、白山市から地区で交渉をといわれてルートインさんと5、6回交渉させていただいた。ルートインさんとは話を詰められなかったということで、北國文化センターを災害時の緊急避難場所、風雪をしのぐ場所ということで話を進めている。受け入れ側も毛布も食料もということではなくて、本当に緊急の一時だということを強調して場を確保できればと思うので、そういう話があればお願いしたい。

(答 弁)

企業に町内会が行って話をすることはあるかもしれないが、なぜ町内会にお願いしたのか原因を追究したい。

(質問 9)

教職員の働き方改革の話で、部活動の専門の先生を実験的に配置するといった話があったが、どこからそういった先生を探そうとしているのか。美川地域はスポーツ環境が充実していると思っている。スポーツ少年団も大体5割から6割ぐらい入っている状態で、美川中学校も大変素晴らしい成績を収めている部活動が多い。地域の中にも教え方、指導が得意な方もいるのでそういったところも十分使っていただきたい。

(答 弁)

今回3、4名が試験的に配備されることが決まった。選定の方法はこれから詰めていく段階だと思うので、こういった御意見を参考にしながら議会のほうから行政の方に提案していきたい。

(答 弁)

給料の問題と絡んでくる部分もあると思う。美川でも放課後に先生以外の方がスポーツを教えている人がいると思う。教員の働き方改革の中に教員の部活動の負担が多いことに対して、県では教員のOBに募集をして白山市の各学校に3、4名の配置を進めてきている。この辺は学校の現場、校長先生の判断があると思う。

(質問 10)

教職員の働き方改革で80時間を超える教職員をゼロにするという目標があるが、この80という数字が独り歩きしないようにしていただきたい。80時間いかないからいいということでは、時間外が少ない人にしわ寄せが行く恐れもあるので注意してほしい。

(答 弁)

80時間以上をゼロではなく、全員がゼロになるようにということを目標にしていることは確認した。最初からゼロは難しいのでとりあえずということだったが、しっかりと追及していきたい。

備 考	
-----	--